



地元のグルメなどが出店されたマルシェ

たこ坊主市で温泉街にぎわう

桜祭りをリニューアル

中ノ沢温泉まるしえ「たこ坊主市」は5月5日、中ノ沢温泉街で開かれ、多くの来場者でにぎわいました。会場では、こけしの販売や絵付け体験が行われたほか、地元グルメや地場野菜も販売され、訪れた人たちは買い物や体験を楽しみました。このイベントは、これまでの桜祭りをリニューアルしたもので、地域の伝統文化である中ノ沢こけしの魅力発信と温泉街の活性化を目的に、町商工会青年部が開催しました。

土屋勇さんが100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

5月16日に100歳の誕生日を迎えた土屋^{いさみ}さん(壺下)への賀寿贈呈式は5月19日、いなわしろホームで行われ、家族らが長寿を祝いました。二瓶盛一町長が、県からの知事賀寿、町からの賀詞と敬老祝金を手渡した後、施設から花束が贈られました。

土屋さんは「相撲が好きで、テレビ中継を楽しみにしています」と話してくれました。土屋さん、いつまでもお元気にお過ごしください。



二瓶町長から賀詞を受ける土屋さん(左)



総会に出席した会員の皆さん

東京猪苗代町民会、最後の集い

首都圏で猪苗代との絆を育む

首都圏などに住む猪苗代町出身者でつくる東京猪苗代町民会総会・懇親会は5月9日、東京都千代田区にある主婦会館プラザエフで開かれ、町からは二瓶盛一町長や長澤操議長、神田功猪苗代観光協会会長ら20人が出席しました。

同会は、本町出身者と本町にゆかりのある人々が首都圏で交流を深め、ふるさと猪苗代との絆を育むことを目的として平成2年に設立。会員相互の親睦を図るとともに、猪苗代町の発展に寄与することを理念に活動を続けてきました。設立以来、毎年開催される総会・懇親会をはじめ、会報誌「天鏡」の発行などを行ってきました。懇親会では、ふるさとを懐かしみながら世代を超えた交流が行われ、会員同士の親睦の場としても大きな役割を果たしてきました。

近年、会員の高齢化や会員数の減少に加え、新規加入者も少なく、会の存続が危ぶまれていましたが、今回の総会で解散となりました。最後となった懇親会では、出席者全員で会津磐梯山を踊り、盛り上がりの中、長年の活動に幕を下ろしました。

二瓶町長は、「解散は残念ですが、今後は町外にいても本町に関心を寄せてくださる皆さんとつながりを持ち続けられる体制づくりを検討していきます」と話しました。



懇親会最後に会津磐梯山を踊り交流を深めました



受賞を報告した渡部理事長(左から2人目)。鈴木正晃理事(右)と遠藤勇樹事務局長(左)が同席

農林水産大臣表彰に輝く

第67回全国土地改良功労者等表彰

土地改良事業の推進や土地改良区の運営に功績のあった団体・個人を表彰する「全国土地改良功労者等表彰」において、猪苗代町土地改良区が農林水産大臣表彰に輝きました。4月23日には、渡部長昭理事長らが町役場を訪れ、二瓶盛一町長に受賞を報告。農地の区画を拡大し汎用化を図ったことや、多面的機能の維持・発揮を共同で図るため、複数の集落からなる「猪苗代町広域活動組織」の設立に取り組んだことなどが評価されました。

園児がこいのぼりでお出迎え

あいづSATONOを歓迎

ひまわりこども園の園児たちは4月28日、JR磐越西線の郡山一喜多方駅間を運行する臨時列車「あいづSATONO」の乗客を猪苗代駅で歓迎しました。

大型観光企画「ふくしまデスティネーションキャンペーン(DC)」を盛り上げようと、園児たち約100人がホームに並び、手作りのこいのぼりでお出迎え。ほほ笑ましいおもてなしに、列車の乗客は笑顔で手を振って応えていました。



ホームで乗客に手を振る園児ら



シダレザクラの苗木を植樹する関係者ら

シダレザクラ植樹し友好深める

国際親善さくらの記念植樹祭

日本とポーランドの友好親善を願う「国際親善さくらの記念植樹祭」は4月28日、ホテルリステル猪苗代で行われ、関係者がシダレザクラの苗木を植樹しました。式典では、実行委員会の鈴木長治委員長や在日ポーランド大使館のエヴァ・ピルケヴィツチ副領事らがあいさつし、両国の交流をさらに深めていくことを誓いました。記念植樹は、1998(平成10)年から開催しており、今回で22回目となりました。

地域防災への士気高める

春季検閲に消防団員ら330人が参加

町消防団春季検閲は4月29日、猪苗代小学校校庭で行われ、参加した消防団員ら約330人が、防火の決意を新たにしました。

検閲前には各分団が内点検を実施。検閲では、二瓶盛一町長が検閲官を務め、関係者らとともに団員の服装や規律訓練を確認しました。規律訓練では、各団員らが日ごろの訓練の成果を披露。二瓶町長が講評と訓示をし、林部隆義団長があいさつしました。また、各種表彰も行われました。



きびきびとした動きで分列行進する団員ら